

清水港カーボンニュートラルレポート協議会の進め方

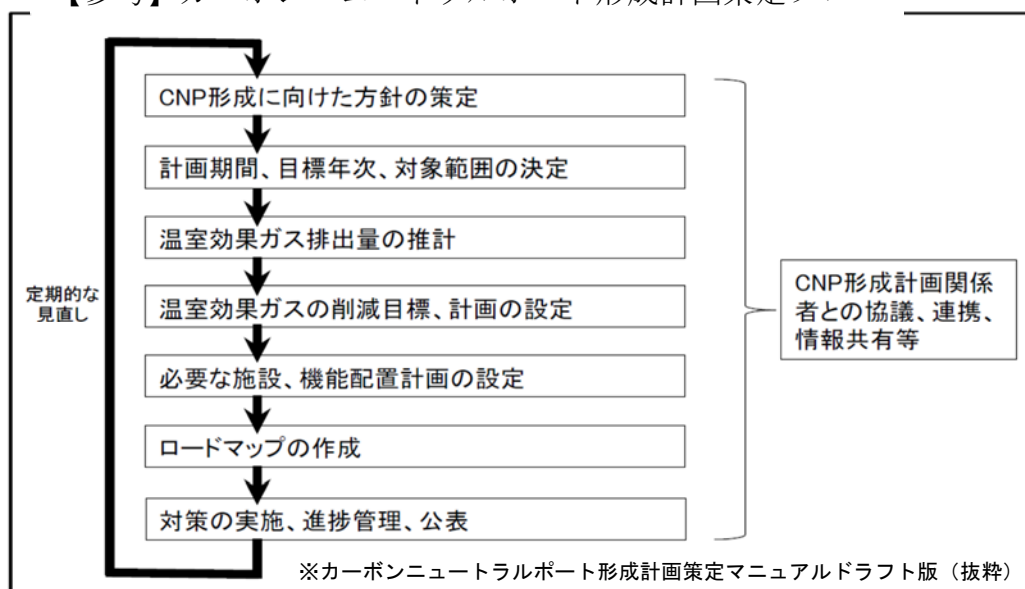
1 主な検討項目

清水港カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成実現のために、次世代エネルギーの需要や利活用方策、港湾の施設の規模・配置等について検討を行う。

主な検討項目は次のとおり。

- (1) 脱炭素化に向けて清水港が果たすべき役割
- (2) 温室効果ガスの推計（現状確認と将来予測）
- (3) 温室効果ガス排出量の削減目標
- (4) 具体的な取組（削減計画）
- (5) ロードマップ作成

【参考】カーボンニュートラルレポート形成計画策定フロー



2 開催スケジュール（案）

令和3年11月末：（第1回）協議会の進め方、知見共有等

令和4年2月頃：（第2回）温室効果ガス削減に向けた各社の取組、先進事例の共有等

令和4年7月頃：（第3回）温室効果ガスの削減目標、必要な施設、機能配置の設定

令和4年10月頃：（第4回）ロードマップの作成

令和5年1月頃：（第5回）清水港CNP形成計画（案）

※県は、令和5年3月にカーボンニュートラル形成計画を策定・公表する予定。